

授業科目	健康管理論	2 学年・前期・1 単位 (15 時間)	
		看護	必修

科目担当責任者	山本 武志 (保健医療学研究棟 E311 号) e-mail : t-yamamoto@sapmed.ac.jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員			
概要	「健康管理」は疾病と健康の間にあつて、人々の生活基盤の中で、自らの健康を保持・増進あるいは回復させ、生活の向上を図っていくために必要な保健・医療技術を組織的に提供し、人々の健康生活を支援する一連の活動のプロセスである。健康の維持・増進、疾病異常の監視、回復を目的として、個人や集団に対して行う幅広い活動のことをいう。以上のような観点から地域における保健活動を行うための基礎となる健康教育の理論とその現場への適用について学び、実践につなげることができるように学習する。		
到達目標	1. わが国の疾病構造と現在までの傾向について理解し概要について説明できる。 2. 健康教育の方法について理解し、概要を説明できる。 3. 健康教育の理論を対象者の特性に合わせて活用することができる。		
関連科目	環境保健論、保健統計学、疫学、地域看護学概論		
評価	評価対象	評価割合(%)	備考
	提出物	80%	提出物は、レポート等の提出状況、内容により評価する。
	レポート	20%	
教科書	松本千明 [2002] 「健康行動理論の基礎」 医歯薬出版		
参考書	木原雅子 [2018] 「健康行動学：その理論、研究、実践の最新動向」 メディカルサイエンスインターナショナル		
履修上の留意点			

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	オリエンテーション 衛生指標の学習	事後：衛生指標について調べる 事後：配布資料	講義	山本
2	健康管理の考え方 健康行動理論の基礎	事前：健康行動理論について調べる 事後：配付資料	〃	〃
3	保健行動と行動経済学	事前：健康教育について調べる 事後：学習のまとめ	〃	〃
4	健康づくりのための健康教育を考える①がん検診	事前：健康教育について調べる 事後：学習のまとめ	〃	〃
5	健康づくりのための健康教育を考える②健康診断	事前：健康教育について調べる 事後：学習のまとめ	〃	〃
6	健康づくりのための健康教育を考える③移植医療の意思決定	事前：健康教育について調べる 事後：学習のまとめ	〃	〃
7	健康づくりのための健康教育を考える④：ストレス理論	事前：健康教育について調べる 事後：学習のまとめ	〃	〃
8	健康づくりのための健康教育を考える⑤：ワクチン接種	事前：健康教育について調べる 事後：学習のまとめ	〃	〃